



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第21号

令和4年2月24日

登校する生徒の出迎え



登校する生徒を担当は教室で、担任外は昇降口で迎えて声かけを行っています。全職員で全生徒を見るという体制が本校にはあります。どの先生からも声をかけられることで、生徒は「見守られている」という安心感が得られていると感じます。安心感から会話する機会が増え、つながりが生まれています。

D組の活動



倉敷っ子なかよし作品展の作品



野菜の収穫と販売の実習

2月4日(金)から開催する予定であった「倉敷っ子なかよし作品展」は、感染症拡大防止のために中止となりました。そこで、出展予定であった生徒作品を学級内に展示しています。

2月17日(木)・18日(金)には、D組の生徒により、学校菜園で育てた大根やブロッコリーの収穫と販売実習が行われました。生徒は、野菜の販売実習を行うため、手づくりの素敵な箱を作り、校長室にも訪問してくれました。箱の中には、太くてしっかりとした大根と、青々として新鮮なブロッコリーがいっぱい並んでいました。

第11回 おかやま新聞コンクール 新聞づくりの部

岡山市
教育長賞

みんな大好き
百均新聞

倉敷市・船穂中2年

齋藤 優芽

山陽新聞(2月19日)

